

滋賀県のホームページ、広報誌プラスワンについてのアンケート結果

県政情報等を多くの県民の皆さまに伝える手段として、滋賀県ホームページおよび広報誌「滋賀プラスワン」の運用を行っていますが、各媒体の課題、改善点の把握等を目的としてアンケート調査を実施しました。

★調査時期:令和4年12月

★対象者:県政モニター296人

★回答数:244人(回収率82.4%)

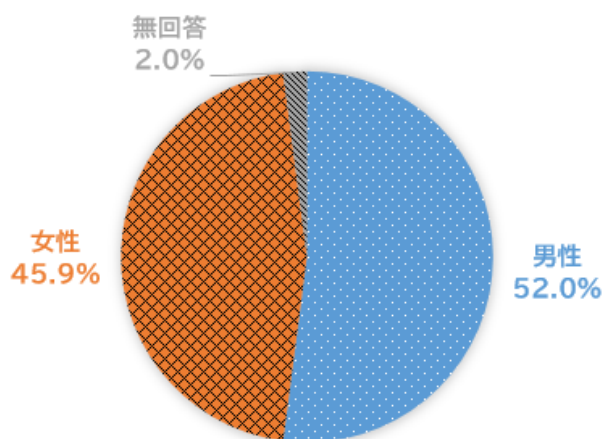
★担当課:知事公室広報課

(※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。)

【属性】

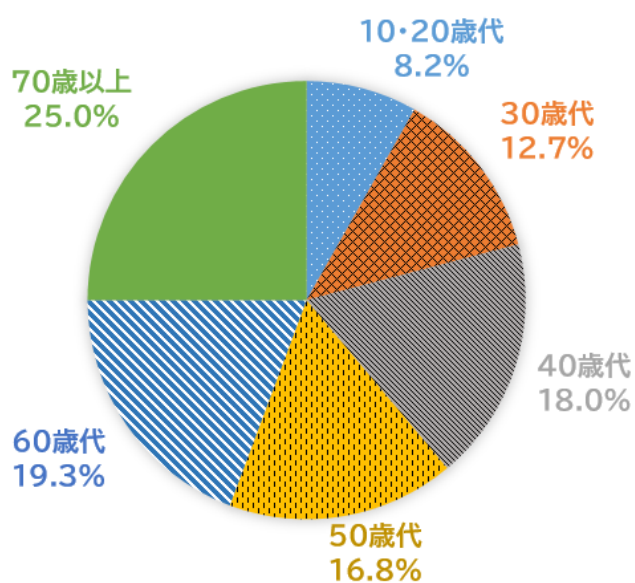
◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	127	52.0
女性	112	45.9
無回答	5	2.0
合計	244	100



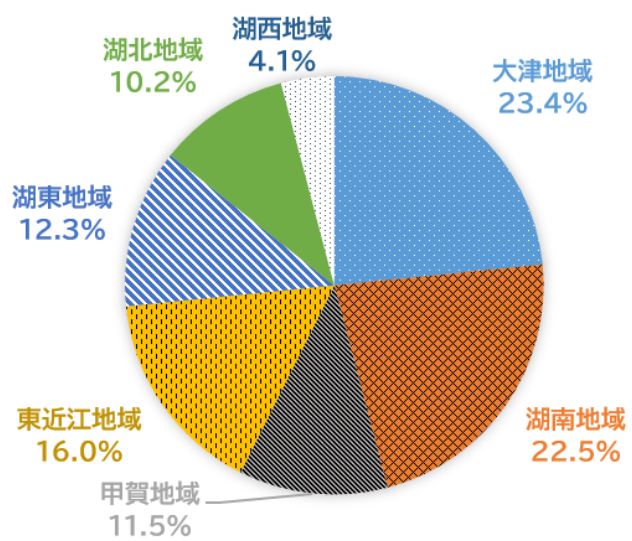
◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	20	8.2
30歳代	31	12.7
40歳代	44	18.0
50歳代	41	16.8
60歳代	47	19.3
70歳以上	61	25.0
合計	244	100



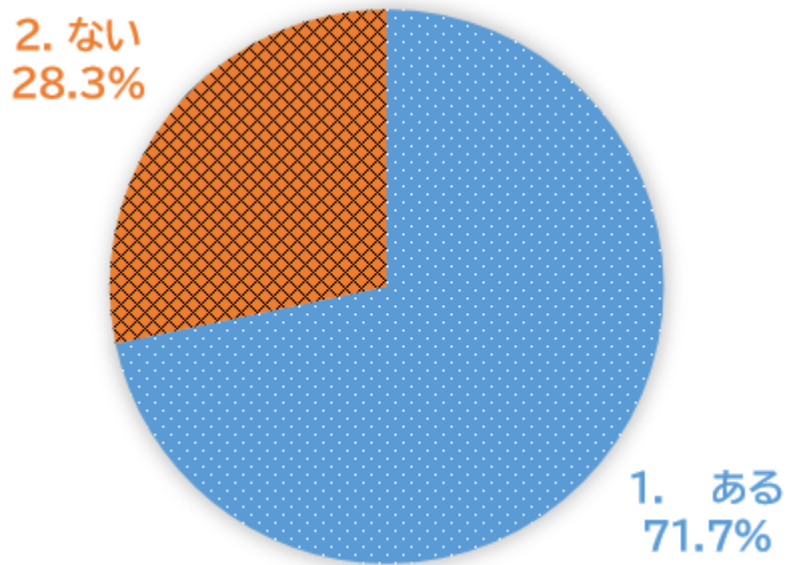
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	57	23.4
湖南地域	55	22.5
甲賀地域	28	11.5
東近江地域	39	16.0
湖東地域	30	12.3
湖北地域	25	10.2
湖西地域	10	4.1
合計	244	100



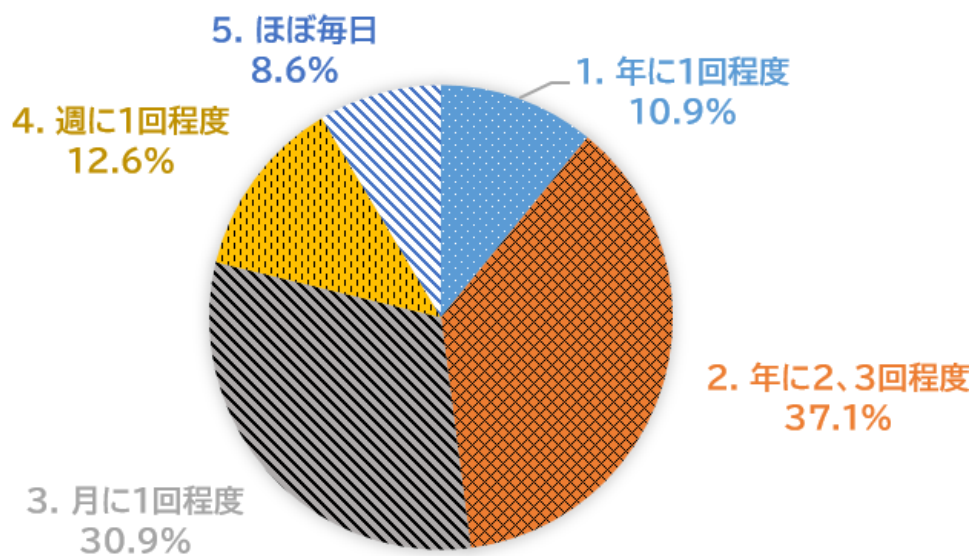
問 1 県ホームページの利用について(仕事や生活での利用)過去1年の間、仕事や生活に必要であったため、滋賀県ホームページをご覧になったことがありますか。(回答チェックは1つだけ。n=244)

項目	人数(人)	割合(%)
1. ある	175	71.7
2. ない	69	28.3
合計	244	100



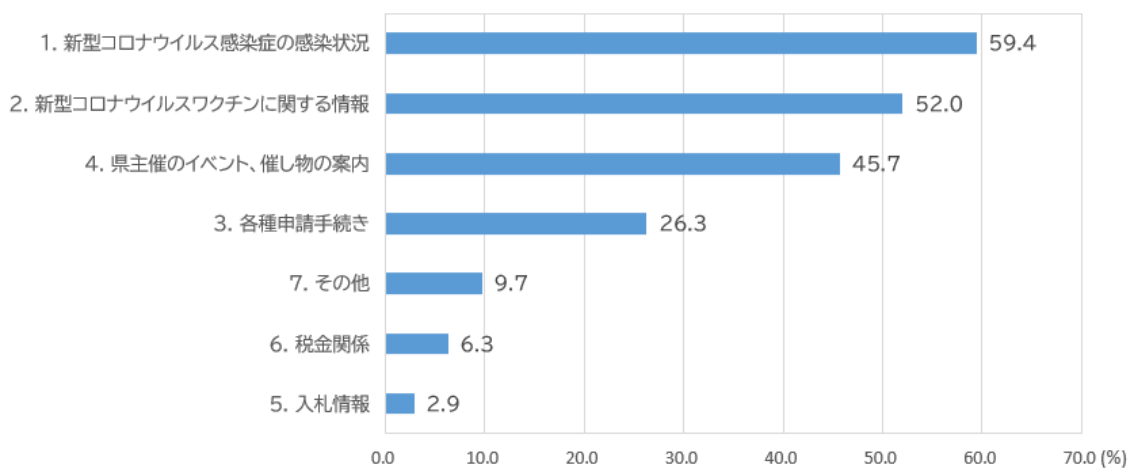
問 1 で「ある」と回答した方について どのくらいの頻度でご覧になりましたか。一番近いものを選択してください。(回答は一つだけ n=175)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. 年に1回程度	19	10.9
2. 年に2、3回程度	65	37.1
3. 月に1回程度	54	30.9
4. 週に1回程度	22	12.6
5. ほぼ毎日	15	8.6
合計	175	100



問1で「ある」と回答した方について、主にどのような情報を確認するために滋賀県ホームページをご覧になりましたか。(回答チェックはいくつでも可。n=175)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 新型コロナウイルス感染症の感染状況	104	59.4
2. 新型コロナウイルスワクチンに関する情報	91	52.0
3. 各種申請手続き	46	26.3
4. 県主催のイベント、催し物の案内	80	45.7
5. 入札情報	5	2.9
6. 税金関係	11	6.3
7. その他	17	9.7

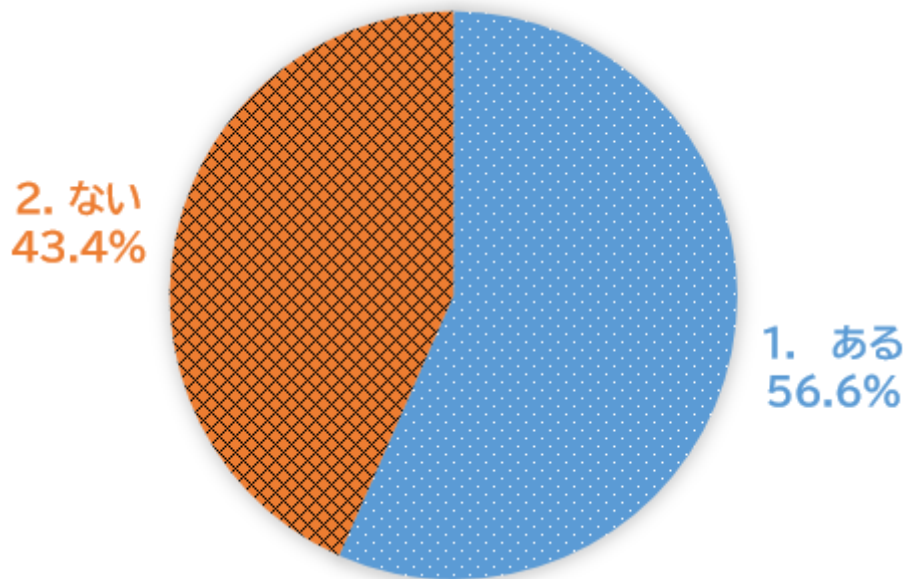


7. その他を選択された方について、その回答(抜粋)

- 帰国子女の支援情報
- 当モニターアンケートの回答用
- 防災マップに関すること
- 職員採用ページ
- 教員免許について
- 各種補助金について
- 能登川の都市化促進施設について
- 学科編成について
- 教育委員会の連絡先、ガイドラインの確認、防災に関する事柄
- 環境に関わること
- 湖岸の駐車場が使えるかどうかを検索した。
- 学校教育、特別支援教育、薬務課、他府県の方に滋賀県を紹介する際、よりわかりやすく親しみを持ってもらえるようなネタ探し。
- 勤労障がい者の表彰関連

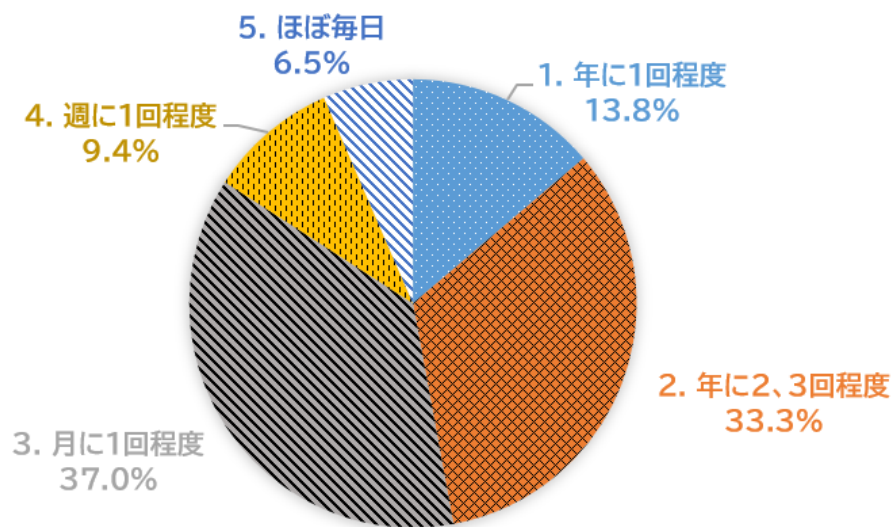
問 2 県ホームページの利用について(個人的な関心・興味等のため)過去1年の間、個人的な関心・興味等のため滋賀県ホームページをご覧になったことがありますか。(回答チェックは1つだけ。n=244)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. ある	138	56.6
2. ない	106	43.4
合計	244	100



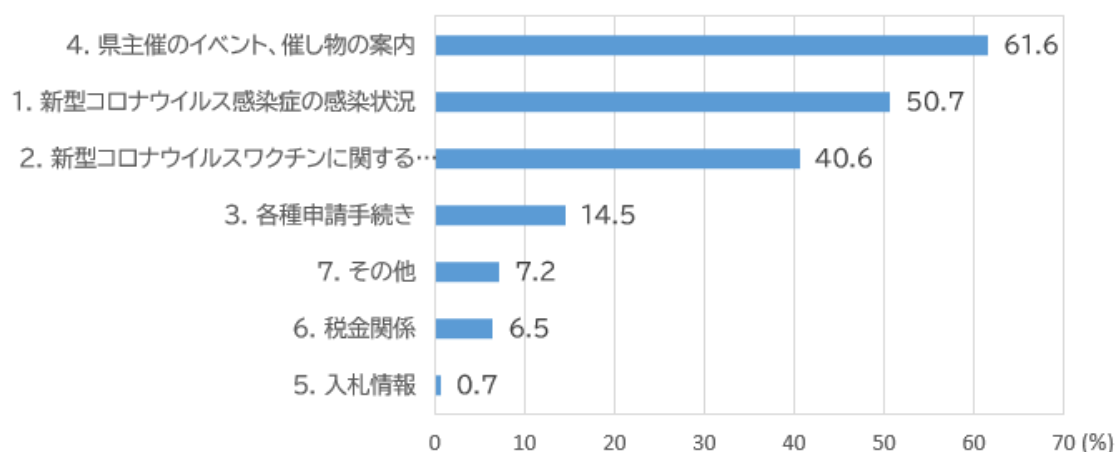
問 2 で「ある」と回答した方について、どのくらいの頻度でご覧になりましたか。一番近いものを選択してください。(回答は一つだけ n=138)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. 年に1回程度	19	13.8
2. 年に2、3回程度	46	33.3
3. 月に1回程度	51	37.0
4. 週に1回程度	13	9.4
5. ほぼ毎日	9	6.5
合計	138	100



問2で「ある」と回答した方について②主にどのような情報を確認するために滋賀県ホームページをご覧になりましたか。(回答チェックはいくつでも可。n=138)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 新型コロナウイルス感染症の感染状況	70	50.7
2. 新型コロナウイルスワクチンに関する情報	56	40.6
3. 各種申請手続き	20	14.5
4. 県主催のイベント、催し物の案内	85	61.6
5. 入札情報	1	0.7
6. 税金関係	9	6.5
7. その他	10	7.2



「7. その他」を選択された方について、具体的な内容をご回答ください。(抜粋)

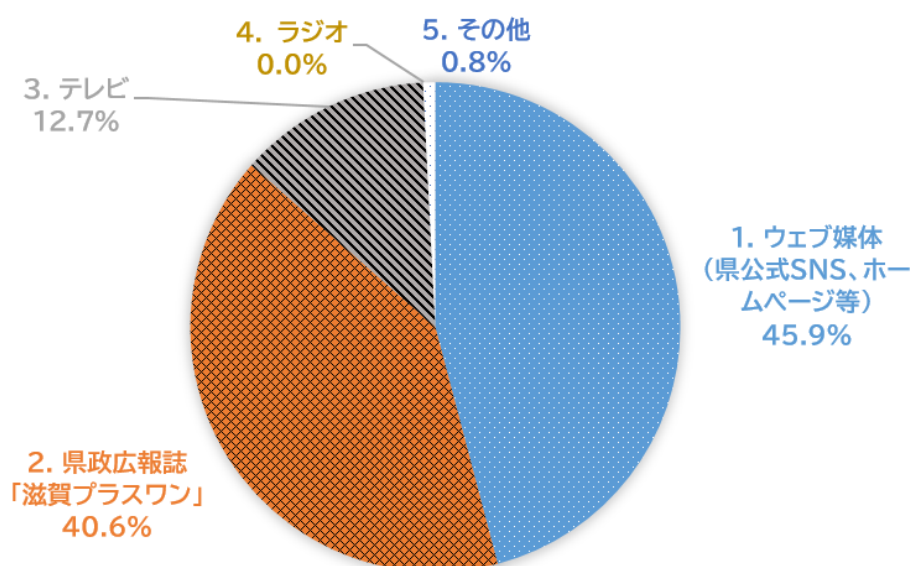
- 帰国子女の支援情報
- 文化芸術関係
- 観光ボランティアガイド関係
- 子どもの学校
- 感染対策について緩和されていないかをチェック
- 県土整備やまちづくりの最新情報
- 滋賀県の名産や施策等、観光地紹介
- 地域の社会情報
- 障害者福祉施設の事業者リスト
- 障害福祉制度

問3 ホームページに関する不満、不便な点について滋賀県ホームページを閲覧した際に、不満に思ったこと、不便に思ったことなどがあれば記述してください。(抜粋)

- 必要な情報が探しにくい。
- 知りたいことの検索がわかりにくい。
- トップ画面にバナーが出ていないのは使いづらい。
- 目的の内容にたどりつくのに手間取る。
- 欲しい情報が分かりにくい。
- ホームページはイラストが少ないと思います。
- 見たい情報に辿り着くまでに時間がかかる。もっとだれでも利用しやすいものにするべきだ。
- 欲しい情報も比較的探しやすいですし、不便とは思いませんでした。
- ホームに載っている記事が多くて、ほしい情報が探し辛い。
- スマホで見るとかなりスクロールしないと情報がみられないことがある。
- 県政情報、コロナ、申請、ニュースなどごとにリンクでそこに飛べるようにするなどするとスクロールする手間が省けるのではと思う。
- 特にございませんが、少し硬い印象は持ちました。
- もっと簡単に各課等へ飛べるリンクを改善してもらえたら有難い。
- 仕方ないとは思いつつ、全てが丁寧な文章なので、文が長いです。見出しも長い。
- 時短を求める若い世代には、読むことが辛いかも。

問 4 県政情報入手の際に利用する主な手段はどれですか。(回答は一つだけ
n=244)

項目	人数(人)	割合(%)
1. ウェブ媒体 (県公式 SNS、ホームページ等)	112	45.9
2. 県政広報誌「滋賀プラスワン」	99	40.6
3. テレビ	31	12.7
4. ラジオ	0	0.0
5. その他	2	0.8
合計	244	100

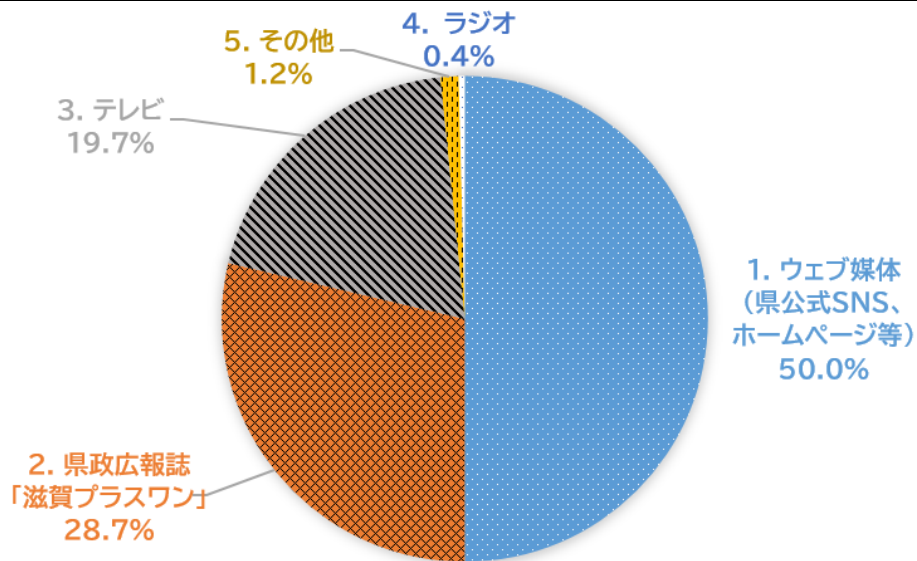


「5. その他」を選択された方について、具体的な内容をご回答ください。(抜粋)

- 各種外部媒体・SNS・動画
- 自宅のホストに入っている物で記載されているもの

問 5 広報全般に関すること②県政情報を発信するにあたって、どの手段に重点を置いた方が良いと思いますか。(回答は一つだけ n=244)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. ウェブ媒体 (県公式 SNS、ホームページ等)	122	50.0
2. 県政広報誌「滋賀プラスワン」	70	28.7
3. テレビ	48	19.7
4. ラジオ	1	0.4
5. その他	3	1.2
合計	244	100



「5. その他」を選択された方について、具体的な内容をご回答ください。(抜粋)

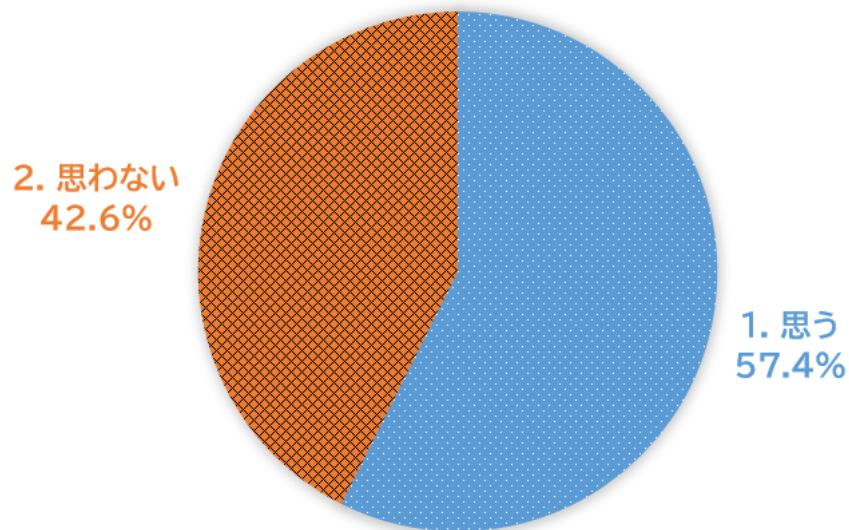
●メール、SNS や広報誌、テレビやラジオなど、広く発信できることが必要。

問6 問5 において、上記のとおり回答した理由についてお聞かせください。

- ほぼ毎日メールを見るので情報が得やすい。
- 県政プラスワンは毎回目を通しており、県の方針等を知る手段になっています。
- テレビが一番わかりやすいが、決まった時間にテレビを点ける必要があり、毎日見るのは難しい。
- 使用者が時間を問わず使えるほうが良い。速報、即時性が求められる内容が多いので、印刷物などでは時間がかかる。
- 情報を求めてびわ湖放送を見る機会が多いので。
- SNS は一番発信が分かりやすいが、次に進みづらい。
- web も便利だが、年のせいか、紙媒体が安心する。
- 皆さんスマホをお持ちですので Web が便利だと思います。
- 紙媒体の広報誌しか県政情報に触れる機会がない。わざわざ自分から県政について調べたりはしないからだ。
- ウェブの方が便利です。欲しい情報を随時自分で探し出せますし、処分にも困りません。
- 若い人よりも中高年以上の人の利用が多いのではないかと考えているので、SNS よりもテレビ等の方が親しみやすいのではないかと思う。
- 全戸配布が基本で、県民全員に情報が伝わりやすいと思う配り自身は新聞折込で滋賀プラスワンをよく見るのだが昨今新聞をとっていない家庭も多いのでインターネット上で手軽に情報が取れるほうが良いと思う。

問 7 県政広報誌「滋賀プラスワン」について②スマートフォンが普及し、人々が情報を入力する手段が変化してきていますが、紙媒体での発信を縮小し、ホームページや SNS などのデジタル媒体での発信を充実させることは適切だと思いますか？(回答は一つだけ)
(回答チェックは1つだけ。n=244)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 思う	140	57.4
2. 思わない	104	42.6
合計	244	100



問 8 問 7 について、上記のとおり回答された理由について、よろしければご回答ください。

1. 「思う」を選択した方

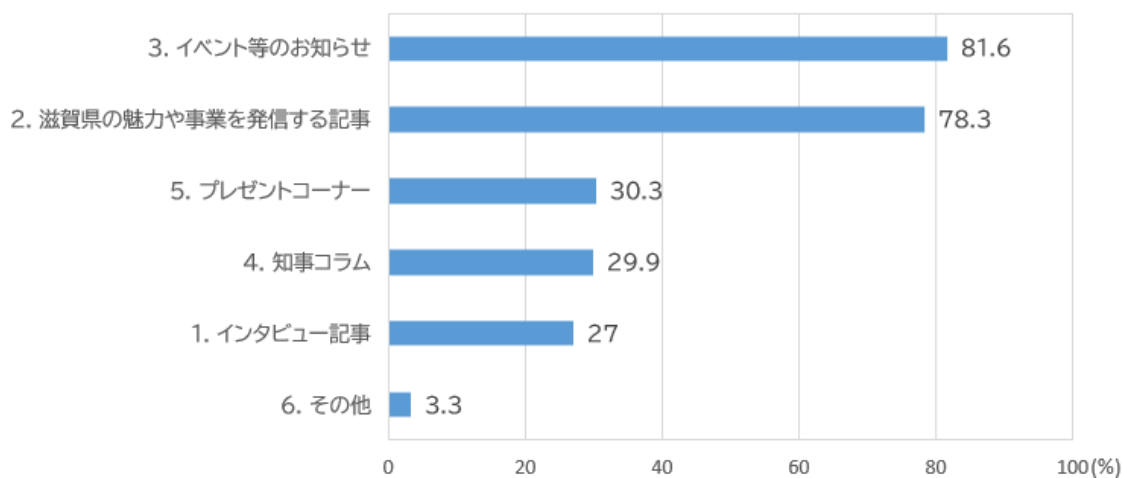
- 経費の点からもデジタル化の推進は必要だとは思いますが、多くの県民に知ってもらうためには今後も紙ベースの広報誌も必要だと思います。
- 高齢者でスマホやパソコンを使えない人もあるだろうが、コストの面からみれば紙媒体はコストや手間を考えると減らすこともやむを得ないのではないかと。補完するためにテレビを使えばよい。
- スマホをフルに活用することで便利で楽しい毎日になると思います。展開する場所や対象によると思います。
- 会社や事務所などでの回覧、公共施設や待合室などの人が集まる場所への設置、ウェブでの環境をお持ちでない方にとっては良い媒体だと思います。
- 逃しがあるから手元にあればと思う。
- 40代以下の世代が使うツールとして多いのではないかと。
- 経費削減、紙の使用量を減らすことにもつながるから。

2. 「思わない」を選択した方

- 紙の方が見やすくじっくり読める。またスマホでは見落としやすい情報が得られる。
- 紙であればとにかく目に付くところにおいておけば手に取ってもらえる可能性があるが、デジタル媒体だと目に付くところまでに持っていくことが大変。また、目に付くところにあっても、リンクをタップさせるには、相当の魅力、もしくは利用者の強い関心が必要であれば難しい。
- だれもがネット環境に対応しているわけではない。紙媒体とデジタル媒体の比率は同じである方がいいと思う。
- 紙媒体の方が、読みやすいから。
- 自分から探しにいかなくても受動的に情報入手できる。
- 依然として紙媒体での情報収集をしている人は相当数いると考えられるため。
- スマホなしの方も多い。
- 印刷物と電子媒体の両方を充実させることが、非常に重要です。パソコンやスマホが苦手な方が、少なからずいることを常に念頭に置いていただきたい。
- 年齢的にデジタル媒体は苦手なので紙媒体のほうが見やすい。
- 紙媒体の方が確実性がある。

問 9 県政広報誌「滋賀プラスワン」の掲載情報で必要と思う内容はどれですか。n=244)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. インタビュー記事	66	27.0
2. 滋賀県の魅力や事業を発信する記事	191	78.3
3. イベント等のお知らせ	199	81.6
4. 知事コラム	73	29.9
5. プレゼントコーナー	74	30.3
6. その他	8	3.3

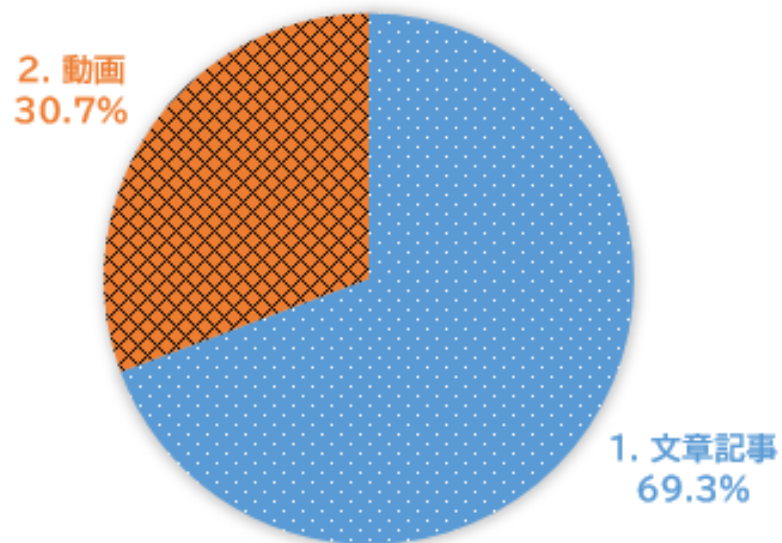


「6. その他」を選択された方について、具体的な内容をご回答ください。(抜粋)

- 県民への通知事項をはっきり広報して下さい。
- 防災に関する情報を毎回少しずつでも継続的に掲載する。
- 目次を前面に出し、記事内容のポイントを表記して欲しい。
- あまり読まないから、月1回では。タイムリーではない。
- 県として困っていることや力を入れていることなどをもっと載せてほしい。
- 生活に必要な情報。

問 10 デジタル広報誌「web 滋賀プラスワン」について滋賀県ではデジタル広報誌「web 滋賀プラスワン」を web サイトで公開していますが、文章記事と動画ではどちらをより閲覧したいですか。(回答は一つだけ n=244)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. 文章記事	169	69.3
2. 動画	75	30.7
合計	244	100



問11 デジタル広報誌「web 滋賀プラスワン」について②滋賀県デジタル広報誌「web 滋賀プラスワン」にどのようなコンテンツ(情報・内容)があれば閲覧したいですか。(抜粋)

- 滋賀県で新しく始まった取り組みの継時(時間経過に沿った)レポート。
- 任期満了を控え選挙戦が予想される自治体の争点整理など。
- 転居してくる人が多い県なので、新参者に滋賀県のことをよく知ってもらうことが重要。
- 統計的データ、例えばいろいろな項目の県別比較など。
- 県主催だけでなく、広く県内で開催されるイベント、文化的行事、伝統文化(落語など)の情報。
- 緊急の際の医療関係へのアクセス。
- 次に進みやすい工夫がほしい。
- 県政モニターの募集を滋賀+1の誌面で知り、参加することができ嬉しいです。滋賀県をより良くするお手伝いができる情報を閲覧したいと思います。デジタル広報誌は見ないと思うが、強いて言えば紙媒体とは違う視点での記事があれば見たいと思う。
- 滋賀県の魅力(人、場所、名産など)を発信。歴史の紹介なども良いかと思います。
- 動画は場所と時間が制限されるので文字で読みたいです。あるいは、字幕付きで音を出さなくても見られるものもいいです。
- 行政、議会が今何を進めているか 具体的に問題点も含めて、必要に応じて近隣、他府県と比較しながら。
- 観光情報
- インタビュー記事などがあるとやはり優先的に見ているので滋賀出身で活躍されている方の著名人やアスリートなどのインタビュー記事を読みたい。またイベント情報などが細かに見ることができると嬉しい。
- 防災関連記事、特に自助の備えに関すること。
- デジタル広報誌「web 滋賀プラスワン」を閲覧しないと何か損をした気分になるとか、話題についていけないとかなどの県民の関心が高い情報等が発信されると良いと思います。
- 滋賀県の魅力を発信・紹介する記事
- インタビューは、惹き付けられます。地元出身だけでなく、著名人が滋賀県を語ってくれると嬉しいものですから。ただ、多少ひねり出した感があるので、滋賀県全体的話ではなく、その著名人が滋賀県で出会った人だったり、美味しかった店だったり、その人ならではの独自の視線の先に見える滋賀の方がリアリティーがある気がします。各地域の魅力にも取り組んでほしい。
- どんな内容であってもたぶん閲覧しないと思う。
- 現状で多彩な内容にして頂ければと持っております。
- 三日月知事の県議会での答弁内容や、滋賀県内での行事・催事を動画で提供して欲しい。